

①①～⑥の()に当てはまる言葉を
□から選んで書きましょう。

●言葉と言葉のつながりを
はつきりさせるとき

- ① ()と述語をたいおうさせる。
② 修飾語が ()に係るかが
はつきり ()ようにする。
③ ()を打ったり、言葉の順じよを
()たりして、言葉と言葉の
()を分かりやすくする。



●文と文のつながりを
はつきりさせるとき

- ④ 長い文は ()の切れ目で分ける。
⑤ 文と文の間に ()言葉を入れる。
⑥ ()言葉のくり返しを
()、()とあぐ言葉に
置きかえたりする。

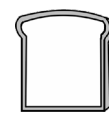
つなぎ・どの言葉・入れかえ
読点・内容・主語・省いたり
分かる・同じような・関係

※言葉はそれぞれ一度しか使えませぬ。



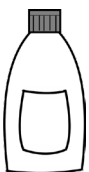
②①②の文は、それぞれアとイのどちらの意味ですか。
()に記号を書きましょう。

- ① きんたは、パンをかじりながら急ぐかりんを見た。()
② きんたはパンをかじりながら、急ぐかりんを見た。()
ア パンをかじっていたのはきんた
イ パンをかじっていたのはかりん
① レンは、ゆいとミオをおうえんした。()
② レンはゆいと、ミオをおうえんした。()
ア レンは一人でおうえんした
イ レンは二人でおうえんした



③①～⑦の()に当てはまる言葉を
□から選んで書きましょう。

- ① 寒くなる ()、こたつがほしくなる。
② 本が好きだ。()、図書館に通う。
③ 電池を交かんした。()、
リモコンは作動しない。
④ きんたはよく食べる ()、よくねむる。
⑤ 外に出よう。()、雪だるまを作ろう。
⑥ 最後にゴールを決めた。()勝ちだ。
⑦ ソースをかけた。()、
マヨネーズまでかけた。



さらに・し
だから・と
これで
そして
しかし

言葉は
それぞれ
一度しか
使えないよ。